

【グラントワ・カンタート 2018 “つなぐ” コンサート】

[日時] 2018年1月7日(日) 10:00~17:00

[会場] グラントワ大ホール

[来場者] 850名

[特別ゲスト] 慶北道庁 Pride 合唱団 (VTR 出演)

[講評者] 寺嶋陸也、藤井宏樹、信長貴富、青山恵子、勝部俊行

[合同演奏曲] 「わたしがうたうなら」 詩：環つやこ 作曲・指揮：寺嶋陸也

“つなぐ” フレンドシップコーラスコンサートは、国内外の合唱団の交流を目的としたコンサートで、全国から集まった 20 団体が歌い合い、聞き合い交流するコンサートとなった。「環日本海芸術交流プロジェクト」として、国際交流を目的に招聘予定であった韓国の「慶北道庁 Pride 合唱団」が諸般の事業で急遽来日出来なくなった事は大変残念であったが、共に歌う予定だった「アリラン」(日本語詩・編曲：寺嶋陸也)を、韓国にも届くようにと、各団の代表がステージに上がり、来場者と一緒に演奏した。

コンサートは、グラントワ・ユースコール、益田市立安田小学校、吉田小学校、高津小学校合同チームによるウェルカムコンサートで幕を開け、おなじみの童謡・唱歌の合唱版、古典文学の合唱版、大阪弁の合唱版(?!)、グラントワカンタートが初演となる作品など、バラエティに富んだものとなった。

公募で集まった、「いわみ合唱塾ティーンズプロジェクト NEXT CHOIR」(島根県)は、東西 100 km 以上に渡る島根県石見地方の中高生が集う合唱集団で、プロの合唱指揮者と石見地方の音楽教員・ピアノ講師が指導をし、グラントワ・カンタートに出場する事を目標に 2 ヶ月半練習を積み、年末に開催した事前合宿では、演奏する「群青」の生い立ちと福島県について勉強をし、ディスカッションを行った。また、お互いの将来の夢を語り合い、音楽以外でも絆が深まり成長出来るものとなった。本番で披露した「群青」は、会場のお客様の涙を誘う素晴らしい演奏で多くの拍手をいただいた。

今年の合同演奏曲「わたしがうたうなら」(詩：環つやこ 曲：寺嶋陸也)では、作曲者の寺嶋陸也さんが指揮を振り、作詩者の環つやこさんもステージに上がり出演者全員で合唱し、歌詞の「わたしがうたうなら ふるわせたい すべてのところを 永遠に」の通り、歌う者・観る者全ての心を震わせる素晴らしい歌唱となった。

1月7日の“つなぐ”フレンドシップコーラスコンサートでは、大ホールのホワイエに地元の物産品ブースと、地元食材を使用したお弁当の販売ブースを設けた。

開催地益田市の美味しいものが沢山並び、コンサート開催中来場者や、出演の合間に買い物にきた出演団体の皆様で賑わった。

《飲食ブース出店》

- ・株式会社キヌヤ
- ・(株)益田クッキングフーズ
- ・レストランポニィ
- ・スマイルキッチンりはら
- ・宅配弁当専門店きりた

《物産ブース出店》

- ・特産品協会（鶏卵堂・右田本店・雪舟焼）
- ・サンエイト美都